

豊島区・CHANGE RAPTURES と連携 区内全小中学生へオリジナルキャップを寄附 ～「TOSHIMA ビックダンス PROJECT」で体験機会創出支援～

株式会社ビックカメラ（本社：東京都豊島区、代表取締役社長 秋保 徹）は、豊島区および豊島区をホームタウンとするプロダンスチーム「CHANGE RAPTURES（チェンジラプチャーズ）」を運営する PERF 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 柳 裕貴）と連携し、区内の全小中学生を対象としたオリジナルキャップの寄附を実施いたしました。

本取り組みに対し、2026 年 9 月 8 日（火）、豊島区役所において感謝状贈呈式が行われ、豊島区から当社へ感謝状が贈呈されました。



本取り組みは、豊島区と当社が締結する「豊かなまちづくりパートナーシップ協定」の理念に基づき、子どもたちの体験機会の創出と地域活性化を目的とした「TOSHIMA ビックダンス PROJECT」の一環として実施いたしました。

<オリジナルキャップ 12,125 個を寄附>

今回寄附したオリジナルキャップは、CHANGE RAPTURES、ビックカメラ、「TOSHIMA ビックダンス PROJECT」の 3 つのロゴをあしらった特別仕様で、豊島区立小中学校に通う全児童・生徒約 12,125 名へ配布されます。



「TOSHIMA ビックダンス PROJECT」では、2026 年の夏休み期間中、豊島区立小学校 5 校を会場にダンス体験会を開催しました。CHANGE RAPTURES に所属する現役プロダンサーの指導のもと、20 校から児童・生徒および保護者の皆さま延べ 219 名にご参加いただき、子どもたちがダンスに触れる機会を提供しました。

今回のキャップ寄附を通じて、より多くの子どもたちがダンスや身体を動かす楽しさに触れるきっかけを創出してまいります。

<地域とともに、子どもたちの学びと成長を支援>

CHANGE RAPTURES は、豊島区ホームタウンチームとして、以下の活動に取り組んでおります。

- ・教育現場におけるダンス指導者不足への支援
- ・都心部でも参加しやすいスポーツ・ダンス体験機会の提供
- ・まちの賑わいにつながる新たなコンテンツ創出

当社は CHANGE RAPTURES のオフィシャルパートナーとしてこれらの活動に賛同し、地域における体験機会の拡大を通じて、子どもたちの多様な学びや成長を支える取り組みを推進しております。

<地域とのつながりを深める取り組みへ>

豊島区・池袋を創業の地とする当社は、今後も地域の皆さまとともにまちを盛り上げ、未来を担う子どもたちの成長を応援してまいります。今回の取り組みを通じて、子どもたちがダンスやスポーツに親しむきっかけをつくるとともに、地域とのつながりをさらに深め、子どもたちや保護者の皆さまにとって身近で親しまれる企業を目指します。

今後も豊島区および地域のパートナーの皆さまと連携し、子どもたちの体験機会の創出と、安心して学び、成長できる地域社会づくりに取り組んでまいります。

以上

